



令和4年11月8日(火)

校長室より(111)



こんにちは。

給食の時間に放送でお知らせをしました。

今日は、全校児童のみなさんへのお知らせと、担任の先生にお願いがあります。

最近のテレビのニュースや情報番組などで放送されているので、知っている人も多いと思いますが、今日の夜、日本中の東の空で「皆既月食」と呼ばれる「天体ショー」があります。

皆既月食というのは、簡単にいうと「見えている月が、だんだん見えなくなってしまうこと」です。

高学年向けに説明すると、「ふだんは太陽に照らされて見えている月が、地球の影に完全に隠れてしまって、しばらくの間、全く見えなくなってしまうこと」です。

もともと、今日11月8日は「満月」の日です。その満月が、夕方6時9分から少ずつ欠け始めて、7時16分から8時42分の間は、すっぽりと地球の影に入って見えなくなります。そのあと、再び少ずつ見え始めて、夜の9時49分にもとの「満月」に戻ります。

今日の夜は、天気が良さそうだし、それほど遅い時間帯でもないなので、ぜひおうちの人と一緒に夜空を見上げてください。

月の形や満ち欠けに興味のある人は、校長室の前に「2022 月の満ち欠けカレンダー」が貼ってあるので、ぜひ見に来てください。365個の月が出ているポスターです。

続けて担任の先生方をお願いします。

今日の夜、子供たちは「皆既月食」を見ることになります。その分、宿題を少し減らしてもらえると嬉しいです。

さらに今晚は、お昼にお知らせした「皆既月食」に加えて、天王星とい

う星が月の後ろに隠れてしまう「天王星食」が同時に見られます。2つが

同時に見られるのは、442年ぶりだそうです。織田信長の時代です。